

内 分 泌 ・ 代 謝 内 科

1 教育目標

(1) 一般目標

内分泌・代謝異常を伴う諸疾患において、個々の患者の症状・所見をよくみて必要な検査を行い、結果を解釈する。総合的判断を経て確定診断に到達し、適切な治療方法を個別に立案することができる知識・技能・態度を身につける。

(2) 行動目標

1. 代表的内分泌代謝疾患の症状・所見を理解できる。
2. 内分泌学的機能検査の適応を知り、検査結果を評価できる。
3. 視床下部下垂体疾患の症状・所見から検査を計画し、診断に到達できる。
4. 水・電解質異常と内分泌疾患の関連について考察できる。
5. 内分泌性高血圧を鑑別できる。
6. 触診で甲状腺腫大の性状を理解し、鑑別診断を挙げられる。
7. 症状・所見から甲状腺中毒症と診断し、鑑別診断を挙げられる。
8. バセドウ病でみられる周期性四肢麻痺を理解できる。
9. 慢性甲状腺炎による甲状腺機能低下症の症状・所見を理解できる。
10. 下垂体・甲状腺・副甲状腺・副腎疾患の画像診断をそれぞれ計画できる。
11. 脂質代謝異常症の検査所見から病型を分類できる。
12. 骨代謝異常症の各病態を理解できる。
13. 代表的内分泌代謝疾患の治療法を理解できる。
14. 遺伝カウンセリングの意義が理解できる。
15. 常染色体顕性遺伝性疾患，常染色体潜性遺伝性疾患，X染色体連鎖性遺伝性疾患の違いがわかる。
16. 国際的に標準化された記載法に従って、家系図を作成できる。
17. エピジェネティクスが関わる内分泌学的代表的疾患について理解できる。

態度

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

1. 患者および診療スタッフと良好なコミュニケーションをとれる。

【クリニカル・クラークシップB】

2. どうしたら患者に信頼されるか考えて行動できる。

知識

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

1. 内科診断学の教科書で、医療面接、身体診察の項を必要時に読み返せる。
2. 下垂体，甲状腺，副甲状腺，副腎等，内分泌臓器の代表的疾患の概略を教科書レベルで理解できる。
3. 採血，採尿，負荷試験の結果を理解できる。
4. 下垂体MRI，甲状腺エコー，腹部CT等を読影できる。
5. 臨床内分泌学関連の英文論文を読み，概要を説明できる。

【クリニカル・クラークシップB】

6. 内分泌・代謝領域の代表的疾患について最新のガイドラインを把握できる。
7. UpToDate で必要事項や診断治療に関する最新の知見を調べられる。
8. 自分が特によく学んだ1症例のプレゼンテーションができる。
9. 検査や処置の目的と必要性を患者や家族に説明できる。

技能

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

1. 医療面接と身体診察を行い、その結果を記載できる。
2. SAOP に分けてカルテを記載できる。
3. 先端巨大症・甲状腺機能亢進症・甲状腺機能低下症・クッシング症候群に、特徴的な身体所見の有無をみれる。

【クリニカル・クラークシップB】

4. 視野狭窄の有無を調べられる。
5. 甲状腺を触診できる。

2 実習要領

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

1. チームの一員として、内分泌・代謝疾患及び糖尿病の入院患者に対し診断、検査、治療を計画し、指導医の指導のもとでそれらを行う。
2. 外来診療については、適宜、指導医の外来について、専門診療の技能と態度を習得する。
3. 内分泌画像検査は、水曜日の定期的頸部エコーと主治医が適宜行うエコーにおいて実習する。
4. CT, MRI, シンチグラムについては、放射線科専門医の読影報告を参考に、指導医とともに診断する。
5. 金曜日の教授回診・症例検討会でプレゼンテーションを行なう。

【クリニカル・クラークシップB】

6. 専門的に学んだことについて下級実習学生に対して検討、指示を行う。
7. 下級実習学生の質問に答える。
8. 質問に答えられなかった場合は指導医に上申し指導を得て、自らが下級実習学生に伝える。

3 実習の評価方法

実習中の知識、態度、技能、英語論文抄読などで総合判定する。

4 クリニカル・クラークシップ指導連絡員

職 名	教 員 名		
教 授	高木 潤子		
助 教	野村 由佳	平瀬 翔	奎野 純一郎
医員助教	羽田野 雄揮	棚橋 美和	大石 斉
専 修 医	神取 忠諒		
名誉教授	大竹 千生		
客員教授	森田 博之		

5 連絡先

場所（内線）	内分泌・代謝内科 医局 23511
	臨床技術員 77650
E-mail	

【初日の集合時間／場所】

9:00／28 外来 25 診察室

【祝日の場合】※火曜日

8:40／内分泌・代謝内科医局

6 クリニカル・クラークシップA 週間予定表

曜日	午 前			午 後		
	内 容	担当者	実習室	内 容	担当者	実習室
月	[第1週目] 9:00 オリエンテーション <u>※9:00 に 28 外来 25 診察室に 集合</u> 外来実習	野村由佳 杵野純一郎	28 外来 25 診察室 28 外来 27 診察室	14:00 担当患者の紹介 15:00 担当患者の診察	野村由佳 杵野純一郎 羽田野雄揮 棚橋美和 大石 斉 神取忠諒	28 外来 25 診察室
火	[第1週目] (糖尿病内科選択学生含む) 8:45～12:00 外来実習 <u>※8:40 に内分泌・代謝内科 医局に集合</u> [第2週目] 糖尿病内科実習※	羽田野雄揮 平瀬 翔 大石 斉	28 外来 25 診察室 26 診察室 27 診察室	[第1週目] (糖尿病内科選択学生含む) 担当患者の回診 [第2週目] 糖尿病内科実習※	野村由佳 杵野純一郎 大石 斉	11A 病棟
水	10:00 外来実習 負荷試験時 病棟実習 (適時連絡)	大竹千生 森田博之 杵野純一郎 羽田野雄揮 棚橋美和	28 外来 25 診察室 26 診察室 27 診察室 11A 病棟	14:00 外来実習 担当患者の回診	森田博之 大竹千生 平瀬 翔 野村由佳 大石 斉	28 外来 25 診察室 26 診察室 11A 病棟
木	[第1週目] 内内選択学生:糖内実習※ 糖内選択学生:下記プログラム [第2週目]下記プログラム 9:15 外来実習 担当患者の回診	森田博之 平瀬 翔 羽田野雄揮 棚橋美和	28 外来 25 診察室 26 診察室	[第1週目] 内内選択学生:糖内実習※ 糖内選択学生:下記プログラム [第2週目]下記プログラム 14:30 外来実習 レポートチェック	森田博之	28 外来 25 診察室
金	[第1週目] 9:30 筆記試験, レポート作成 [第2週目] 9:30 外来実習	 野村由佳 棚橋美和	D棟3階 医局 28 外来 25 診察室 27 診察室	[第1週目] 15:00 担当症例検討 16:00 教授回診(随時) 内分泌カンファレンス [第2週目] 15:00 症例まとめ 16:00 症例発表会(随時)	平瀬 翔 高木潤子 平瀬 翔/ 野村由佳 高木潤子	28 外来 25 診察室 医局/11A カンファレ ンスルーム 28 外来 25 診察室 医局/10A カンファレ ンスルーム

※ 糖尿病内科実習の詳細は「糖尿病内科」の頁を確認すること。

7 クリニカル・クラークシップB 週間予定表

基本的には担当医の指示のもと行動する。

症例検討，教授回診など参加すべき定期的実習・演習のみを示す。

当日用最終チェック：教員。

【初日の集合時間／場所】

9:00／内分泌・代謝内科医局

【祝日の場合】※火曜日

8:40／内分泌・代謝内科医局

曜日	午 前			午 後		
	内 容	担当者	実習室	内 容	担当者	実習室
月	[第1週目のみ] オリエンテーション カルテ記載の確認	棚橋美和	医局カンファレンスルーム	担当患者の紹介 病棟実習・回診 担当症例の検討	野村由佳 杼野純一郎 羽田野雄揮 大石 斉 棚橋美和	11A 病棟
火	外来または 病棟実習・回診 ※8:40 に内分泌・代謝内科 医局に集合	平瀬 翔 羽田野雄揮 大石 斉	28 外来 または 11A 病棟	外来または 病棟実習・回診	平瀬 翔 野村由佳 杼野純一郎 大石 斉	28 外来 または 11A 病棟
水	外来または 病棟実習・回診	大竹千生 森田博之 杼野純一郎 羽田野雄揮 棚橋美和	28 外来 または 11A 病棟	病棟実習・回診 甲状腺エコー実習（適時）	平瀬 翔 野村由佳 平瀬 翔 野村由佳	11A 病棟 27 番生理 機能検査室
木	外来または 病棟実習・回診 負荷検査（随時）	森田博之 平瀬 翔 野村由佳 羽田野雄揮 棚橋美和	28 外来 または 11A 病棟	外来または 病棟実習・回診	森田博之 平瀬 翔 杼野純一郎	28 外来 または 11A 病棟
金	外来または 病棟実習・回診	高木潤子 野村由佳 棚橋美和 羽田野雄揮 大石 斉	28 外来 または 11A 病棟	病棟実習・回診 16:00～ 教授回診（随時）/ 内分泌カンファレンス [最終週] 15:00～ レポートまとめ 症例発表会	高木潤子 杼野純一郎	11A 病棟 11A カンファレンスルーム／医局 内分泌・代謝内科医局